



加木屋緑地のヘイケボタルが見頃を迎えています

加木屋緑地では、身近な生き物とふれあえる、「ふるさとの自然」を再生し、このまちの「たから・誇り」として次世代に引継いでいくことを目指す「東海市ふるさと再生プロジェクト」の一環として、ヘイケボタルの生息環境の保全・再生、飼育、放流に取り組んでいます。

東海市でも、かつては身近に見ることができましたが、現在では、ほとんど見ることができない貴重な生きものとなっています。

市では、平成30年度から試験的に飼育を開始し、毎年1,000匹以上のホタルを育て上げ、加木屋緑地に放流し、観察会を開催してきました。

今年も、6月中旬頃まで、午後8時頃から加木屋緑地（成長の森ゾーン）の水辺でホタルが舞い飛ぶ光景を自由に観察することができますので、ぜひお越しください。（観察場所は、加木屋緑地南駐車場（約40台）から北へ徒歩5分程度です。）



加木屋緑地のヘイケボタル（令和8年6月3日）

問合せ

都市建設部花と緑の推進課
担当：戸澤（とざわ）、冽崎（すざき）
052-613-7812、0562-38-6403